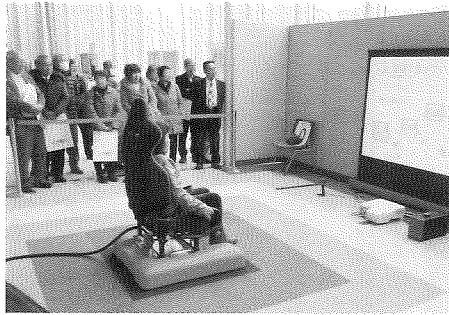


界地区社協だより

第 21 号
 発行
 界地区社会福祉協議会
 編集
 界地区社協広報部会



(防災科学技術研究所での見学の様子)



(土浦市社協での研修)

研 修 視 察 記

界地区社協視察研修会記

界地区社協の研修会は、片柳会長をはじめ民生委員、福祉協力員等三十七名の参加により平成三十一年二月六日に挙行されました。目的は防災科学技術研究所の見学と土浦市社会福祉協議会の視察研修です。

最初の見学地の防災科学技術研究所はつくば市の広大な敷地の中にあり、大型施設と施設の間はバスで移動するほどでした。過去の地震の震度を体験したり、大型耐震実験施設では映像で実験の様子を見たりしました。五重塔の実験映像は興味深いものでした。ここでは構造物の耐震安全性向上に貢献するため、ビルや住宅、橋梁、堤防トンネル、産業施設、原子力施設などの実物あるいは大型模型の震度実験を行っていました。

土浦市では土浦型地域ケアシステム構築のため「ふれあいネットワーク」を実践している。中学校区（八地区）を福祉コミュニティ圏と捉え地区公民館という身近な場所に福祉の相談窓口を設置して、要支援者やその家族をサポートしている。支援対象は子どもから高齢者まですべての住民としており、全世代型地域包括ケアシステム推進のため、関係機関が連携して「チームケア」の視点で対応している。つまり地区公民館に地域ケアコーディネーターが配置されていて地域密着型の対応をしている。私はこの点が素晴らしいと思いました。参加者の中からは、密着型は素晴らしい、心温まる対応だなどの声

が聞かれました。当日は小雨模様の肌寒い日でしたが、土浦市社協の皆さんの温かいふれあいを感じられた研修会でした。

午後には土浦市新沼地区公民館に行き「土浦市ふれあいネットワーク」について土浦市社協の方から活動状況を聞きました。

(文責 金子)

令和元年度界地区社会福祉協議会、概況報告

令和元年度定期総会は、去る6月22日(土)午後一時から界地区公民館において盛大に開催されました。

審議事項

- 1 平成30年度事業報告
- 2 平成30年度決算報告・監査報告
- 3 令和元年度事業報告(案)
- 4 令和元年度収支予算(案)
- 5 役員改選(案)

質疑応答の後拍手多数で原案通り総べて可決承認されました。

議案第1号

平成30年度事業報告

- ・ひとり暮らし高齢者見守り活動事業(月3回)
- ・平成30年度界地区社協総会及び講演会
- ・講話「佐野市高齢者福祉制度について」
- ・講師 いきいき高齢課高齢者福祉係長 飯塚好弘氏
- ・三世代交流事業
- ・社協だより第20号の発行
- ・高齢者実態調査
- ・社協研修視察
- ・防災科学技術研究所
- ・土浦市社会福祉協議会

議案第2号

平成30年度収入・支出決算報告

下段に掲載

議案第3号

令和元年度事業計画

◎重点目標

- ・ひとり暮らし高齢者等見守り活動事業
- ・界地区福祉協力員研修会
- ・ひとり暮らし高齢者等見守り活動事業(月3回)
- ・界地区社協総会及び講演会
- ・講師「サギ師にあわないために、新サギの手口と対処法について。」
- ・講師 市民生活部・佐野市消費生活センター 麻生 芳子氏
- ・界地区社協だより第21号発行
- ・界地区社協研修視察
- ・令和2年2月に実施予定

議案第5号

役員(理事)の改選

役員交代による改選

- 理事 深谷竹市 越名町会長
- 理事 片柳勝好 馬門町会長
- 理事 篠崎文夫 高山町会長
- 理事 三枝政芳 高萩町会長
- 理事 田名綱勉 界地区子ども会育成会連合会々々長
- 理事 出居慎一 市シルバール連合会界地区支部長

議案第二号 平成30年度収入支出決算

(収入)		(支出)	
科目	決算額	科目	決算額
会費	346,200 ^円	事務費	2,378 ^円
交付金	322,000	会議費	31,921
寄付金	0	事業費	583,296
繰越金	106,461	慶弔費	0
諸収入	2	予備費	0
収入合計	774,663	返戻金	97,556
		支出合計	715,151

議案第四号 令和元年度収入支出予算

(収入)		(支出)	
科目	予算額	科目	予算額
会費	346,200 ^円	事務費	20,000 ^円
交付金	322,000	会議費	35,000
寄付金	0	事業費	650,000
繰越金	59,512	慶弔費	10,000
諸収入	1,000	予備費	13,712
収入合計	728,712	支出合計	728,712

「サギ師にあわないために」 新サギの手口と対処法



講師

佐野市消費生活センター

相談員 麻生 芳子氏

今年、界地区社会福祉協議会総会は、6月22日の土曜日に界地区公民館で行われました。

この日、第二部の講演会は佐野市消費生活センターの麻生芳子相談員さんを講師にお願いして、サギの手口や対処法などについてお話をさせていただきました。

最初にお聞きしたお話は、訪問販売をする業者は、どんなことをしなければならぬか法律で決められている項目があるそうで、その内容は①会社社名を名乗ること。②自分の名前を名乗ること。③何をしに来たのか話すこと。④話を聞いてくれるかどうか、聞かなくてはならないこと。⑤契約を拒否した人に対してはそれ以上勧誘出来ないこと。とのことでした。

次にお聞きしたのは、「点検商法」や「振込サギ」のお話です。「点検商法」は、今、佐野市内で多く発生しているサギだそうなんです。その手口は、屋根の修理業者を装い「俺は、お宅の近くで屋根の修理をしているんだ。」「今、丁度通りかかったんだけど、近くの工事

現場に道具も資材も置いてあるから、点検してあげるよ。すぐに修理も出来るし、費用も安く出来るよ。」等言葉巧みに皆さんを騙すサギだそうです。

また、今年起こった「振込サギ」の話として、市役所の者を騙り、あるお宅に電話がかかってきて「おとこの保険金を払い過ぎていたので戻し金がある。キャッシュカードは、どこの銀行を使っていますか。」と聞かれたそうです。その後、そのお宅の人が言ってしまった銀行の者を騙り電話があり、「携帯電話を持って、ATMに行って下さい。今すぐでないと手続き出来ません。」と騙そうとする手口だったそうです。

そこで皆さんが、一番大事なことは、「知らない人の話は、うのみにしない。」「おかしいと思ったら、お金の話になったら、きっぱりと断る。」と相談員さんは強調していました。そして、一人で悩まず消費生活センターに相談するように話を聞き、とても有意義な総会になりました。

(文責 原田)

馬門町ふれあいサロン

馬門町ふれあいサロンは、今年で6年目を迎えました。発足は、平成26年4月です。クラブ名は、「MKD71」と命名しました。これは、「まかど」ということと、利用者の平均年齢が「71才」ということに由来します。

サロンは、毎月第2・第4木曜日の午前中、馬門町伝統文化継承館で開催しています。活動内容は、歌や踊り、輪投げを中心に、演芸会への参加や社会奉仕等を行っています。最近では、温寿苑や他町会の皆さんとも仲良く交流しています。また、毎週金曜日はゲートボールを、そして、土曜日はグラウンドゴルフ等のスポーツも楽しんでいます。

今後も「仲間づくり・居場所づくり・生きがいづくり」を旨とし、皆さんが一層元気で笑顔が増えますようお願いいたします。(文責 新樂)



みんなで楽しく歌いましょう!!

越名町ふれあいサロン

越名町ふれあいサロンは、福寿会と民生委員や福祉協力委員が主体となり、町内の方達のふれあいの場として毎月3回開催しています。今年度よりいきいき高齢課に講師の派遣を依頼し、第2木曜日には介護予防教室を始めました。また、第3土曜日の手芸サークルでは、編み物やクラフトテープを使った作品作りで、完成させる喜びや手先を使う作業を脳の活性化に役立てています。そして第4木曜日はハツラツ元気体操で衰えがちな筋力アップに励み、定期的に体力測定を実施してその成果を実感しています。この体操は毎週土曜日(第3土曜日を除く)にも実施して、一年以上前から休むことなく続けています。

令和元年、新しい事を取り入れながらも「継続は力」をモットーに、これからも楽しく有意義なふれあいサロンを続けていきたいと思えます。(文責 小久保)



令和元年度 民生委員・児童委員・主任児童委員

Table with 5 columns: 区分 (District/Category), 氏名 (Name), 住所 (Address), 電話番号 (Phone Number), 備考 (Remarks). Lists members for 民生委員 (Municipal Welfare Committee), 主任児童委員 (Chief Children's Committee Member), and 児童委員 (Children's Committee Members).

令和元年度 福祉協力員名簿及び担当班名

Table with 5 columns: 町名 (Town Name), 協力員名 (Welfare Cooperation Member Name), 担当(受け持ち)班 (Assigned Class), 協力員名 (Welfare Cooperation Member Name), 担当(受け持ち)班 (Assigned Class). Lists members and their assigned classes for various towns including 馬門町, 高山町, 高萩町, 北茂呂山町, 茂呂山町, and 越名町.

四年 高萩町 栃木 恵子

わたしががんばっていることは水泳です。今年は三級をめざしています。がんばる種目は背泳ぎです。まだわたしは、5mくらいしか泳げないので、今年の七月のけんていでは二十五m泳ぎきって来年には、一級をめざしたいです。

四年 茂呂山町 大川 弥善

ぼくが一年間がんばりたいことは、二つです。一つ目はクラブです。クラブはいろいろなことや運動をするので、体力を上げていきたいです。二つ目は、部活です。ぼくはサッカー部と水泳部に入っています。がんばります。

四年 高山町 篠崎 悠里

ぼくが一番楽しいのは、水泳ですなげかというところ、難しい泳ぎ方ができるようになったからです。その泳ぎ方は、平泳ぎです。自信がついたので、すきなクロールもさらに楽しくなりました。

四年 北茂呂町 宮崎光莉

わたしががんばっていることに習い事のピアノがあります。今、ひいている曲は「トルコ行進曲」です。テンポがとても速くてむずかしいです。今は右手だけですが、両手でひけるようになります。



界小児童からの手紙

おどろさん、おばあさんへ

お元気ですか？

四年 高萩町 茂木 優

わたしが最近がんばっているのは、習字です。始めてから一年たつというのに、この二か月、四級のままなのです。先生といっぱい練習して、ようやく気に入る字が書けるようになって、うれしいです。

四年 馬門町 新築百々愛

わたしが今がんばっていることは、習い事をしている水泳です。この一年間で五十mをクロールで泳ぐのが目標ですね。今、クロールで十二・五mが泳げないからです。

四年 越名町 吉川 典吾

ぼくが今までできなくて、できるようになったことにクロールで五十mを泳げるようになったことがあります。

四年生になって、じゅ業で練習をがんばった成果が出たのだと思います。

四年 馬門町 生沼 凜

わたしが、今がんばっていることは、けん道です。強くなる



「あったかいハート宅急便」から届くあったかい絵手紙



四年 高萩町 井上 晏奈
わたしが、今がんばっていることは、バレエです。わたしは、おどることが大好きです。発表会のおどりは、とてもむずかしいです。でも、ピルエットが上手にできるようがんばります。

四年 越名町 須藤優里子

わたしは、今、クリケットをがんばっています。とくに、バットでボールを打つことがもつと上手になりたいと思っています。この前、先生に、「上手だね」とほめられました。これからもがんばります。

編集後記

・天高く馬肥ゆる好季節
平成から令和と移り六か月社協だより21号をお届けいたします。

・毎年、界小児童のすばらしい作文。ありがとうございます。みなさんの活躍は、希望の光です。将来が楽しみです。期待しています。

- ・広報委員 寺内 邦夫
- 池田 幸夫 篠崎美代子
- 金子 チヨ 小久保洋子
- 三枝 幸子 原田 雅之

天高し走り高跳び背で越ゆ

(邦)